

岩内第二中学校保護者の皆様へ

岩内町立岩内第二中学校長
庄 司 真 人

令和7年度 前期 保護者アンケートの結果
及び要望や意見の要旨、学校からの回答について

さて、2学期末に実施した保護者アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告いたします。アンケートでは、以下の評価基準で回答をいただきました。

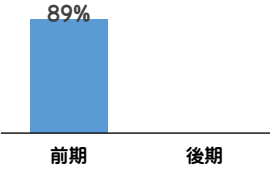
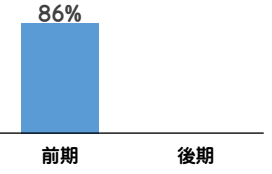
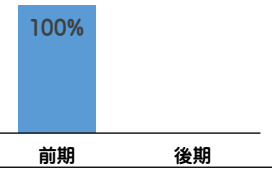
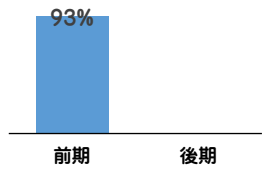
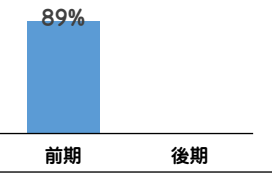
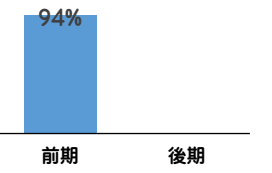
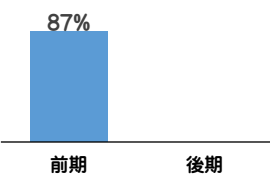
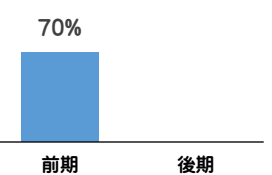
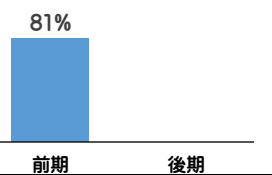
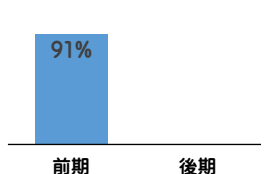
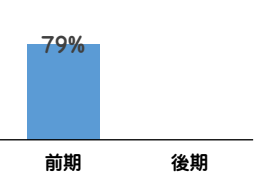
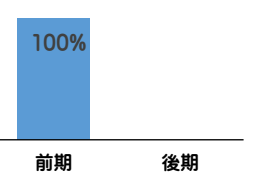
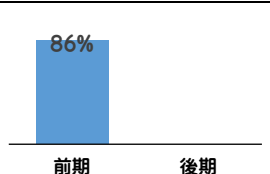
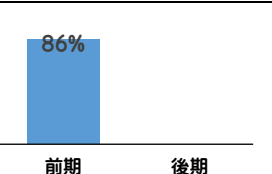
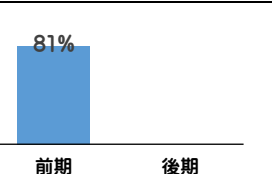
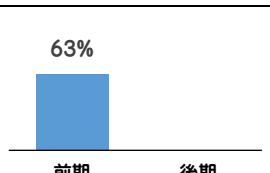
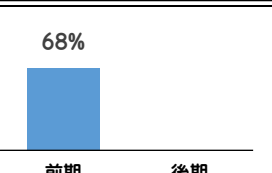
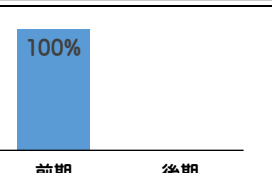
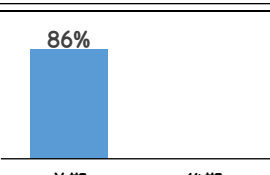
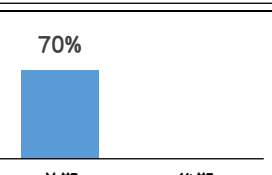
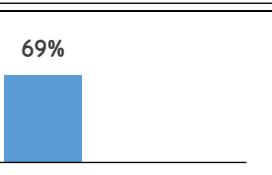
- A：当てはまる
- B：どちらかといえば当てはまる
- C：どちらかといえば当てはまらない
- D：当てはまらない

つきましては、保護者の皆様からのご要望やご意見の要旨について、学校としての回答を載せてありますのでご確認ください。今後とも、お子様のより良い成長のため、様々な声をお寄せいただければ幸いです。
なお、ご不明な点がございましたら、教頭（62-0289）までご連絡ください。

- 回答期間 7月10日～7月17日
- 回答数 66件 （回答率73％）
- 評価基準：【A：当てはまる B：どちらかといえば当てはまる】の肯定的評価の合計を集計

1. アンケート結果

		生徒の12視点		生徒	保護者	教職員
知 未来を描き、主体的に学び合う子ども	1	A-自律性・自己理解	①自分の課題を知り、計画的に学ぶことができる	80% 前期後期 日々の家庭学習には計画的に取り組んでいる。	59% 前期後期 お子様は、家庭学習の習慣が身についている。	81% 前期後期 私は、生徒が日々の家庭学習(宿題や塾での取り組みで終わらせない学習方法)に取り組める指導に努めた。
	2	B-公正さ・将来展望	②自分の必要な学びを理解し、深めていくことができる	65% 前期後期 授業や放課後学習などにおいて、わからないことなどを先生に質問しようと取り組んでいる。	56% 前期後期 お子様は自分に必要な学びを理解し、深めている。	94% 前期後期 私は、基礎・基本の定着のために、子に応じた指導等を工夫しながら教科経営をしている。
	3		③自分の将来に見通しをもち、実現のため試行錯誤することができる	84% 前期後期 何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶかを考えながら授業に臨んでいる。	80% 前期後期 お子様は、できるようになったこと、学んだことに自信を持ち、日常生活に活かそうとしている。	69% 前期後期 私は生徒が自分の将来や職業について考える場面の設定を意識して取り組んでいる。

徳 利他を高め、美しい心を育む子ども	4	C- 自他意識	④ 気持ちのよいあいさつをしたり態度を取ったりすることができる	 前期 後期 89% 100%	 前期 後期 86% 100%	 前期 後期 100% 100%
	5		⑤ 時と場合に合わせて言葉を選んだあいさつや対応をすることができる	 前期 後期 93% 100%	 前期 後期 89% 100%	 前期 後期 94% 100%
	6	D- 対話・協働・寛容	⑥ すすんで誰とも話し合えることができる	 前期 後期 87% 100%	 前期 後期 70% 100%	 前期 後期 81% 100%
	7		⑦ 他者の意見を受け入れ、よりよい考えを求めることができる	 前期 後期 91% 100%	 前期 後期 79% 100%	 前期 後期 100% 100%
	8	E- 健全な心身	⑧ 様々な体験から、運動の楽しさを実感し、すすんで取り組むことができる	 前期 後期 86% 100%	 前期 後期 86% 100%	 前期 後期 81% 100%
	9		⑨ 失敗を恐れず、勇気を持って挑戦することができる	 前期 後期 63% 100%	 前期 後期 68% 100%	 前期 後期 100% 100%
	10		⑩ 心身の健康に向けて運動に取り組むことができる	 前期 後期 86% 100%	 前期 後期 70% 100%	 前期 後期 69% 100%

地域 ふるなを学び、 ふるなと歩む子ども	11	F-粘り強さ・ 社会参画	⑪ 自分の将来に 向けた目標に 向かって努力 することができる	84% 前期 後期 自分の将来を考え、実現のために 行動することができる。	47% 前期 後期 お子様は、自分の将来に見通しを 持ち、実現のために行動すること ができています。	94% 前期 後期 私は、生徒が志高く夢の実現に向 かえるような指導に努めた。
	12		⑫ 困難や失敗を 乗り越えなが ら、物事を着実 にやり遂げる ことができる	87% 前期 後期 困難や失敗を乗り越えながら、物 事を着実にやり遂げようとしてい	79% 前期 後期 お子様は、困難や失敗を乗り越え ながら、物事を着実にやり遂げよ うと取り組んでいる。	94% 前期 後期 私は、生徒が困難や失敗を乗り越 えながら、物事を着実にやり遂げ られるよう、支援するよう努めた。
学校設定項目	13		自己や学級の成長につ いて	92% 前期 後期 学校生活を通して、自分やクラス の成長が感じられる。	89% 前期 後期 日常の授業や学校行事を通して、お 子様の成長を感じることができる。	88% 前期 後期 私は、授業や行事など、日常生活に 直結した指導計画の立案に努めた。
	14		いじめについて	98% 前期 後期 いじめは絶対に許さないという考 えで、思いやりの気持ちを大切に しながら毎日過ごした。	94% 前期 後期 お子様は、いじめは絶対に許され ないという考えで生活している。	100% 前期 後期 私は、いじめを発生させない未然 防止と早期発見、早期対応の取組 に努めた。
	15		道徳について	92% 前期 後期 道徳の授業を通して、自分の心が 成長していると感じる。	94% 前期 後期 学校生活を通してお子様の道徳性 の向上を感じる。	88% 前期 後期 私は、指導内容(価値項目)を押さ えた道徳授業を行った。
	16		I C Tについて	97% 前期 後期 先生方は、ICTを活用してわかりや すく授業を進めている。	95% 前期 後期 学校は、ICTを効果的に活用して 授業を進めている。	88% 前期 後期 ICTを効果的に活用した授業改善 に取り組んでいる。
	17		スマホについて	58% 前期 後期 スマホやパソコンなどを利用する ときの約束を保護者と決めている。	71% 前期 後期 お子様とスマホやパソコンを利用 する上でのルールを決めている。	

2. アンケート結果について

- 学習面について、①「計画的な家庭学習」や③「何を学ぶか考えて授業に臨む姿勢」については80%以上の結果となりましたが、②「わからないことを解決する」ことについては低い回答率となりました。
- 学校生活④～⑦について、主に他者との関わり方については90%以上の生徒が肯定的な回答となりました。
- ⑨「失敗を恐れず挑戦する気持ち」は60%台と低い回答率となりました。
- 13～16について、生徒・保護者ともに高い結果となりました。
- 17スマートフォンについての項目では保護者・生徒ともにあまり高くない結果となりました。

3. その他保護者アンケートからの意見や要望について

(保護者アンケートより)

- 保護者文書の安心メールによる配信について
 - 安心メールでの配信に移行した理由については、物価上昇による印刷費の高騰を受け、費用削減のため、また、次年度を見据え町内4校で安心メールでの配信を基本のものとするに決まったからです。ただし、提出が必要な一部の重要な文書については、今後も印刷して配布を検討しております。
- 部活動活動時間について
 - 部活動については、次年度以降のことも含めて充実した活動ができるよう、町内4校の教職員で検討を重ねているところです。貴重なご意見として取り扱わせていただきます。
- 生徒との関わりに関する温かいお言葉
 - ありがとうございます。引き続き、生徒一人一人を大切に、寄り添った指導を心がけます。
- 教職員へのねぎらいのお言葉
 - 深く感謝申し上げます。今後も力を合わせ、よりよい教育の実現に努めてまいります。

(生徒アンケートより)

- タブレットの利用制限について
 - インターネットサイトに入る際、ブロックされてしまい、授業で利用したくてもできないことがあるとのことですが、利用については教育委員会が定めております。使用について改善できるかどうかは情報を共有し、検討していきます。

4. 今後の取り組みについて

○ 学習の充実

- 各単元での身につけたい力を明確にし、生徒が自ら考えて学んでいく探究的な授業をすすめていきます。
- 生徒一人ひとりが主体的に学べるよう、ICTを効果的に活用した授業をすすめていきます。

○ 学校生活の充実

- 学年の教員チームで生徒を支援し、どの先生とも関わりやすい環境をつくり、生徒が安心して登校できる学校を今後も目指していきます。
- 生徒が自分の気持ちや考えを表現しやすい学級経営を今後もすすめていきます。

○ ご家庭へお願い

- スマートフォンやタブレット端末の利用について
 - ご家庭で使用上のルールを再確認し、保護者の方が使用状況を把握する機会を設けていただければと思います。
- 家庭学習時間について
 - 目安として中1は 80 分、中2は 90 分、中3は 100 分を設定していますが、まずは毎日1時間の継続を目標に、お子様へのお声がけをお願いします。

- ◇ 保護者の皆様のご理解とご協力がお子様の成長に大きな力となります。これからも、学校と家庭が連携しながらより良い教育環境を作っていけるよう努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。